

平成22年度浜田市決算状況をお知らせします

平成22年度の一般会計決算状況は歳入決算額が394億6,916万円（対前年度比4.8%増）、歳出決算額が389億5,561万円（対前年度比4.7%増）、翌年度へ繰り越し財源3,774万円を除いた実質収支で4億7,581万円の剰余金が生じました。市の各種財政指標は改善しているものの、長引く景気低迷、税収入の落ち込みに加え、東日本大震災の発生による影響から国の政策見直しが見込まれるなど、先行きが不透明であるため、引き続き「中期財政計画」に沿って行財政改革を確実に実行し、持続可能な財政体質の確立に努める必要があります。

歳出総額 389億5,561万円

区分	具体的内容
総務費	庁舎の管理、徴税、選挙などに使いました。
民生費	高齢者や障がいのある人、生活保護、子育て支援などに使いました。
衛生費	ごみ処理や火葬場の維持、病気の予防、環境保全などに使いました。
農林水産業費	農業や林業、漁業の振興などに使いました。
商工費	商業や工業、観光の振興、企業誘致などに使いました。
土木費	道路や河川、公園、住宅の整備などに使いました。
消防費	消火活動、救急救命などに使いました。
教育費	小中学校、幼稚園、公民館の運営、文化財保護、生涯学習などに使いました。
公債費	借金の返済に使いました。
その他	議会の運営、勤労青少年ホームの運営などに使いました。

平成22年度に実施した事業

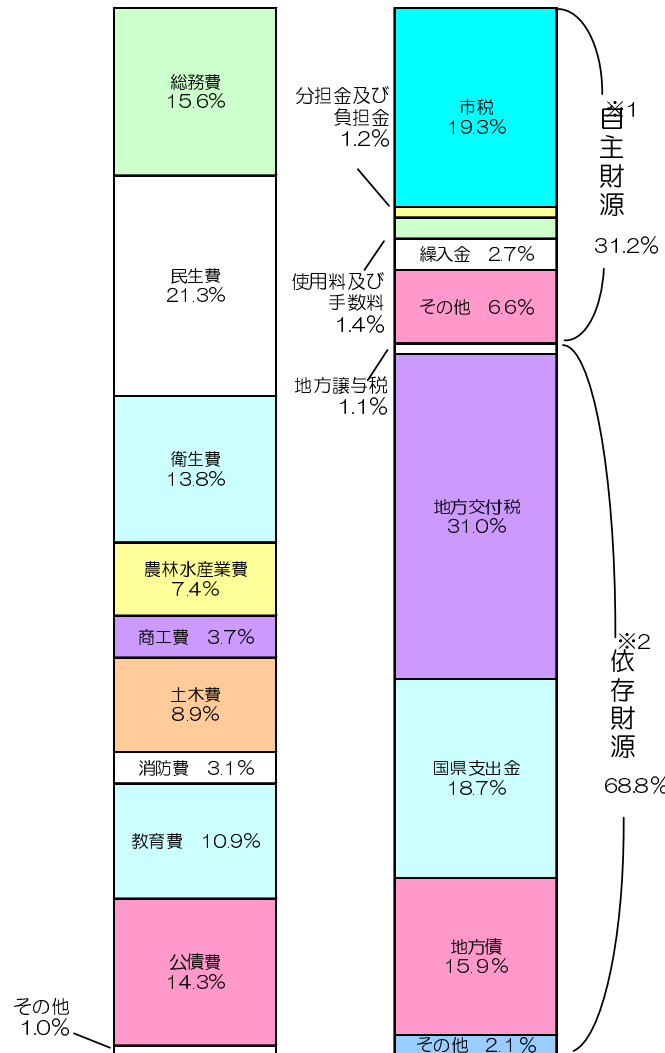


埋立処分地施設整備事業
(事業費12億5,604万円)



消防自動車購入事業
(事業費1億413万円)

【歳入】



歳入歳出差引額 5億1,355万円

【内訳】

- ・翌年度繰越金 3,774万円…平成23年度に延長して行う事業に充てられます。
- ・剰余金 4億7,581万円…「財政調整基金」などに積立を行います。

歳入総額 394億6,916万円

区分	具体的内容
市税	みなさんが納めた税金です。市民税・固定資産税・軽自動車税・たばこ税・入湯税などがあります。
分担金及び負担金	特定のサービスを受ける人に負担してもらったお金です。保育料、福祉施設入所負担金などがあります。
使用料及び手数料	市の施設の使用料や、住民票等の発行手数料などです。
繰入金	基金（市の預金）を取り崩したり、特別会計（下段参照）から移し入れたお金です。
その他	預金利子や市の貸付けの返済金、事業受託収入などがあります。
地方譲与税	国が徴収した揮発油税や自動車重量税などのうち、一定基準が市に配分されます。
地方交付税	市税収入の少ない市でも、市民に一定水準のサービスが行えるよう、国から交付されるお金です。所得税や法人税、消費税、酒税等を配分しています。
国県支出金	市が行なう事業に対し、国や県が補助したり負担するお金です。
地方債	多額の経費がかかる事業（道路や学校建設など）を行なうために、国や銀行から借りたお金です。
その他	地方消費税交付金、交通安全対策特別交付金、地方特例交付金、自動車取得税交付金、配当割交付金などがあります。

※1自主財源：浜田市が自らの権限で調達できる収入のことです。
※2依存財源：国や県により交付されたり、割り当てられたりする収入や政府、銀行等から借り入れた収入のことです。

浜田市の財政指数

指数名	内容	平成22年度 算定結果	財政健全化法	
			早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字率	一年間の標準的な収入と比較した、一般会計の赤字額の割合です	—	11.25%	20%
連結実質赤字比率	一年間の標準的な収入と比較した、特別会計や公営企業会計を含むすべての会計を合算した赤字額の割合です	—	16.25%	35%
実質公債費比率（3カ年平均）	一年間の標準的な収入と比較した、一般会計が負担する借金などの返済額の割合です	17.40%	25.00%	35%
将来負担率	一年間の標準的な収入と比較した、将来一般会計が返済する借金などの負担割合です	136.60%	350%	—

浜田さん家の家計簿をみましょう!!

支出		市の性質別区分		金額
食費	人件費	4万9千円		
光熱水費、日用雑貨代	物件費	3万3千円		
医療費、保育料など	扶助費	4万6千円		
ローンの返済金	公債費	4万6千円		
子どもへの仕送り	繰入金	2万6千円		
家の増築費、新車購入	普通建設費、災害復旧費	6万2千円		
町内会費、ご祝儀など	補助費など	3万円		
定期預金	積立金	2万4千円		
家や車の修理代、友人へ貸したお金	維持補修費、貸付金、投資及び出資金	9千円		
支出合計				32万5千円

収入		市の性質別区分		金額
給料	市税	6万4千円		
家賃収入	使用料及び手数料など	3万円		
預金の取り崩し	繰入金	9千円		
親からの援助	地方交付税、地方譲与税など	11万2千円		
兄弟からの援助	国県支出金	6万2千円		
借金	地方債	5万2千円		
収入合計				32万9千円

毎月約4千円の赤字となり、1年で約5万1千円となりました。そのうち、約4千円を翌年度に持っていき、残った約4万7千円を『財政調整基金』銀行などに預金しました。



浜田市の会計には、一般会計の他、特定の収入で支出を賄う特別会計が12あります。また、地方公営企業法の適用を受け、独立採算制を原則とした水道事業、工業用水道事業の公営企業会計があります。

■公営企業会計 (単位：千円)

会計名	歳入	歳出	
水道事業	収益的収支	965,516	946,284
	資本的収支	118,005	473,238
工業用水道事業	収益的収支	101,472	78,415
	資本的収支	9,929	9,929

■特別会計 (単位：千円)

会計名	歳入	歳出
国民健康保険	6,863,170	6,860,708
事業勘定直診勘定	288,452	288,452
駐車場事業	66,968	64,434
住宅新築資金等貸付事業	1,057	349
公設水産物仲買売場	18,270	18,270
老人保健医療事業	56,885	56,885
国民宿舎事業	77,119	77,119
公共下水道事業	548,341	548,291
農業集落排水事業	617,751	617,695
漁業集落排水事業	60,541	60,529
生活排水処理事業	69,729	69,710
簡易水道事業	1,062,224	1,061,810
後期高齢者医療	683,524	682,766